

「自己資本の構成に関する開示事項」

<みずほ銀行>

平成27年3月末

【単体】

(単位：百万円、%)

国際様式の 該当番号	項目	平成26年度	経過措置による 不算入額	平成25年度	経過措置による 不算入額
普通株式等Tier1 資本に係る基礎項目 (1)					
1a+2-1c-26	普通株式に係る株主資本の額	5,431,248	-	5,244,786	-
1a	うち、資本金及び資本剰余金の額	3,690,856	-	3,690,856	-
2	うち、利益剰余金の額	1,983,052	-	1,842,687	-
1c	うち、自己株式の額 (Δ)	-	-	-	-
26	うち、社外流出予定額 (Δ)	242,661	-	288,757	-
	うち、上記以外に該当するものの額	-	-	-	-
1b	普通株式に係る新株予約権の額	-	-	-	-
3	評価・換算差額等及びその他公表準備金の額	655,529	983,294	147,108	588,433
	経過措置により普通株式等Tier1 資本に係る基礎項目の額に算入されるものの額の合計額	-	-	-	-
6	普通株式等Tier1 資本に係る基礎項目の額 (イ)	6,086,778	-	5,391,894	-
普通株式等Tier1 資本に係る調整項目 (2)					
8+9	無形固定資産 (モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	127,340	191,011	44,363	177,455
8	うち、のれんに係るものの額	-	-	-	-
9	うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外のものの額	127,340	191,011	44,363	177,455
10	繰延税金資産 (一時差異に係るものを除く。)の額	-	-	-	-
11	繰延ヘッジ損益の額	Δ 2,005	Δ 3,008	Δ 279	Δ 1,119
12	適格引当金不足額	34,006	50,880	15,569	62,023
13	証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	65	97	424	1,696
14	負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	-	-	-	-
15	前払年金費用の額	112,736	169,104	48,777	195,111
16	自己保有普通株式 (純資産の部に計上されるものを除く。)の額	-	-	-	-
17	意図的に保有している他の金融機関等の普通株式の額	-	-	-	-
18	少数出資金融機関等の普通株式の額	27,251	40,876	22,788	91,152
19+20+21	特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	-	-	-
19	うち、その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に該当するものに 関連するものの額	-	-	-	-
20	うち、無形固定資産 (モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限り。 に)関連するものの額	-	-	-	-
21	うち、繰延税金資産 (一時差異に係るものに限り。)に 関連するものの額	-	-	-	-
22	特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	-	-	-
23	うち、その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に該当するものに 関連するものの額	-	-	-	-
24	うち、無形固定資産 (モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限り。 に)関連するものの額	-	-	-	-
25	うち、繰延税金資産 (一時差異に係るものに限り。)に 関連するものの額	-	-	-	-
27	その他Tier1 資本不足額	-	-	-	-
28	普通株式等Tier1 資本に係る調整項目の額 (ロ)	299,394	-	131,643	-
普通株式等Tier1 資本					
29	普通株式等Tier1 資本の額 (イ) - (ロ) (ハ)	5,787,383	-	5,260,250	-
その他Tier1 資本に係る基礎項目 (3)					
30	31a その他Tier1 資本調達手段に係る株主資本の額及びその内訳	-	-	-	-
	31b その他Tier1 資本調達手段に係る新株予約権の額	-	-	-	-
	32 その他Tier1 資本調達手段に係る負債の額	-	-	-	-
33+35	特別目的会社等の発行するその他Tier1 資本調達手段の額	-	-	-	-
	適格旧Tier1 資本調達手段の額のうちその他Tier1 資本に係る基礎項目の額に含まれる額	1,028,155	-	1,175,035	-
	経過措置によりその他Tier1 資本に係る基礎項目の額に算入されるものの額の合計額	-	-	Δ 971	-
	うち、為替換算調整勘定の額	-	-	Δ 971	-
36	その他Tier1 資本に係る基礎項目の額 (ニ)	1,028,155	-	1,174,063	-
その他Tier1 資本に係る調整項目					
37	自己保有その他Tier1 資本調達手段の額	-	-	-	-
38	意図的に保有している他の金融機関等のその他Tier1 資本調達手段の額	-	-	-	-
39	少数出資金融機関等のその他Tier1 資本調達手段の額	97	146	128	515
40	その他金融機関等のその他Tier1 資本調達手段の額	62,298	93,447	31,682	126,731
	経過措置によりその他Tier1 資本に係る調整項目の額に算入されるものの額の合計額	25,602	-	32,835	-
	うち、のれん相当額	-	-	-	-
	うち、企業結合等により計上される無形固定資産相当額	-	-	-	-
	うち、証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	97	-	1,696	-
	うち、内部格付手法採用行において、期待損失額が適格引当金を上回る額の50% 相当額	25,504	-	31,139	-
42	Tier2 資本不足額	-	-	-	-
43	その他Tier1 資本に係る調整項目の額 (ホ)	87,999	-	64,647	-
その他Tier1 資本					
44	その他Tier1 資本の額 (三) - (ホ) (ヘ)	940,156	-	1,109,416	-
Tier1 資本					
45	Tier1 資本の額 (ハ) + (ヘ) (ト)	6,727,539	-	6,369,666	-
Tier2 資本に係る基礎項目 (4)					
46	Tier2 資本調達手段に係る株主資本の額及びその内訳	-	-	-	-
	Tier2 資本調達手段に係る新株予約権の額	-	-	-	-
	Tier2 資本調達手段に係る負債の額	330,405	-	154,380	-
	特別目的会社等の発行するTier2 資本調達手段の額	-	-	-	-
47+49	適格旧Tier2 資本調達手段の額のうちTier2 資本に係る基礎項目の額に含まれる額	1,088,759	-	1,277,142	-
50	一般貸倒引当金Tier2 算入額及び適格引当金Tier2 算入額の合計額	1,074	-	922	-
50a	うち、一般貸倒引当金Tier2 算入額	1,074	-	922	-
50b	うち、適格引当金Tier2 算入額	-	-	-	-
	経過措置によりTier2 資本に係る基礎項目の額に算入されるものの額の合計額	622,501	-	381,218	-
	うち、その他有価証券の貸借対照表計上額から帳簿価額を控除した額の45%相当 額	563,422	-	301,369	-
	うち、土地の再評価額と再評価の直前の帳簿価額の差額の45%相当額	59,079	-	79,849	-
51	Tier2 資本に係る基礎項目の額 (チ)	2,042,740	-	1,813,663	-
Tier2 資本に係る調整項目					
52	自己保有Tier2 資本調達手段の額	-	-	-	-
53	意図的に保有している他の金融機関等のTier2 資本調達手段の額	-	-	-	-
54	少数出資金融機関等のTier2 資本調達手段の額	20,287	30,431	24,102	96,408
55	その他金融機関等のTier2 資本調達手段の額	126,000	189,000	51,000	204,000
	経過措置によりTier2 資本に係る調整項目の額に算入されるものの額の合計額	26,483	-	36,454	-
	うち、金融機関等の資本調達手段の額	978	-	5,315	-
	うち、内部格付手法採用行において、期待損失額が適格引当金を上回る額の50% 相当額	25,504	-	31,139	-
57	Tier2 資本に係る調整項目の額 (リ)	172,771	-	111,556	-

【単体】

(単位：百万円、%)

国際様式の 該当番号	項目	平成26年度	経過措置による 不算入額	平成25年度	経過措置による 不算入額
Tier2 資本					
58	Tier2 資本の額 ((チ) - (リ)) (ヌ)	1,869,968		1,702,107	
総自己資本					
59	総自己資本の額 ((ト) + (ヌ)) (ル)	8,597,508		8,071,774	
リスク・アセット (5)					
	経過措置によりリスク・アセットの額に算入されるものの額の合計額	902,918		1,481,793	
	うち、無形固定資産 (モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)に 関連するものの額	191,011		177,455	
	うち、繰延税金資産 (一時差異に係るものを除く。)に 関連するものの額	-		-	
	うち、前払年金費用に 関連するものの額	169,104		195,111	
	うち、金融機関等の資本調達手段に 関連するものの額	542,802		1,109,226	
60	リスク・アセットの額の合計額 (ヲ)	55,981,431		51,803,768	
自己資本比率					
61	普通株式等Tier1 比率 ((ハ) / (ヲ))	10.33%		10.15%	
62	Tier1 比率 ((ト) / (ヲ))	12.01%		12.29%	
63	総自己資本比率 ((ル) / (ヲ))	15.35%		15.58%	
調整項目に係る参考事項 (6)					
72	少数出資金融機関等の対象資本調達手段に係る調整項目不算入額	638,972		543,603	
73	その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に係る調整項目不算入額	130,546		130,136	
74	無形固定資産 (モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに 限る。)に係る調整項目不算入額	-		-	
75	繰延税金資産 (一時差異に係るものに 限る。)に係る調整項目不算入額	-		223,445	
Tier2 資本に係る基礎項目の額に算入される引当金に関する事項 (7)					
76	一般貸倒引当金の額	1,074		922	
77	一般貸倒引当金に係るTier2 資本算入上限額	2,273		1,548	
78	内部格付手法採用行において、適格引当金の合計額から事業法人等向けエクスポ ージャー及びリテール向けエクスポージャーの期待損失額の合計額を控除した額 (当該 額が零を下回る場合にあっては、零とする。)	-		-	
79	適格引当金に係るTier2 資本算入上限額	302,652		279,039	
資本調達手段に係る経過措置に関する事項 (8)					
82	適格旧Tier1 資本調達手段に係る算入上限額	1,028,155		1,175,035	
83	適格旧Tier1 資本調達手段の額から適格旧Tier1 資本調達手段に係る算入上限額を控 除した額 (当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。)	376,510		306,703	
84	適格旧Tier2 資本調達手段に係る算入上限額	1,117,499		1,277,142	
85	適格旧Tier2 資本調達手段の額から適格旧Tier2 資本調達手段に係る算入上限額を控 除した額 (当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。)	-		97,634	